

平成24年11月
市川市定例教育委員会会議録

市川市教育委員会

平成24年11月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 平成24年11月1日(木) 午後3時00分開議
- 2 場 所 第5委員会室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会期の決定
 - 3 議事日程の決定
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 議案第23号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
 - 6 その他
 - 7 閉 会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 1 議案第23号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
 - 2 その他(1)平成24年度葛南教育事務所管内「学力向上交流会」について
- 5 出席委員 宇田川 進
五十嵐 芙美子
中村 ふじ江
田中 庸惠
- 6 欠席委員 吉岡 博之
内田 茂男
- 7 出席職員、職・氏名

教育次長	下川 幸次	教育総務部長	津吹 一法
学校教育部長	藤間 博之	生涯学習部長	倉橋 常孝
教育総務部次長	高坂 哲	学校教育部次長	押田 敏郎
生涯学習部次長	千葉 貴一	教育政策課長	大野 英也
人事福利担当室長	竹中 秀成	就学支援課長	伊藤 三郎
教育施設課長	金子 登志夫	義務教育課長	赤石 欣弥
指導課長	平山 健次	保健体育課長	水嶋 雅
教育センター所長	山元 幸恵	生涯学習振興課長	丸山 賢治

地域教育課長 鈴木 栄司
公民館センター長 秋本 賢一
自然博物館長 宮田 明吉

青少年育成課長 安部 幸弘
中央図書館長 松本 雅貴

8 事務局職員、職・氏名

教育政策課 主 幹 水越 英明
" 主 幹 福田 修
" 副主幹 近藤 孝子
" 副主幹 宮内由美子
" 副主幹 岡田 靖弘
" 副主幹 関原 一久

○ 宇田川委員長

ただいまから、平成24年11月定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、委員の過半数が出席しておりますので地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により成立いたしました。この定例会の会期は、市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。それでは、お配りした日程に従い議事を進めます。会議録署名委員の指名を行います。会議規則第39条の規定により、会議録署名委員は委員長、五十嵐委員、田中委員を指名いたします。続きまして、議案に入ります。議案第23号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○ 教育センター所長

資料1ページから3ページをごらんください。市川市心身障害児就学指導委員会について、第1号委員、耳鼻咽喉科医師山崎光男委員より自己都合により辞任願が出されました。つきましては、山崎委員を解嘱し、市川市心身障害児就学指導委員会条例第4条第1項第1号及び第2項の規定により、耳鼻咽喉科医師角谷明子委員を委嘱したいので委員会の議決を求めます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。以上です。

○ 宇田川委員長

以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。

○ 五十嵐委員

別に委員さんには問題ないのですが、聴覚に障害のあるお子さんの耳鼻科のお医者さんの診断件数はどのくらいあるのですか。結構ありますか。

○ 教育センター所長

平成24年度の現在までにおきますと、聴覚については1件でございます。昨年度1年間で5件ということになっております。

○ 五十嵐委員

件数としてはそんなに多くないのですね。

○ 教育センター所長

多くはないということでございます。

○ 五十嵐委員

そうすると、例えばことばの教室で就学指導委員会にかかるお子さんは医師診断をもらわなくても入れるということではないのですか。

○ 教育センター所長

申しわけございません。私の今の答えたのが聴覚に問題があるというほうでかかっている件数でございます。もちろんつながっているものですが、言語のほうについての相談件数は大変多くて、23年度が50件、24年度につきましては37件でございます。いずれにつきましても、医師診断は必要となります。

- 五十嵐委員
それは耳鼻科の先生ではなく児童精神科の先生の診断を得るということですか。
- 教育センター所長
基本的には耳鼻科の先生で、聴覚については間違いなくそうですけれども、言語に関しては、資料を全部ひっくり返してみないとわからないのですけれども、基本的には耳鼻科の先生と理解しております。
- 五十嵐委員
1件しかないということは、37件の言葉の問題の人が今年かかっている、耳鼻科の先生の診断書が1件という、あと残りはどんなふうになるのですか。
- 教育センター所長
申しわけございません。最初の私の説明が聴覚に問題があるということはこちらにかかってきた件数が1件で、言葉の問題でかかっているのが37件ということでございます。
- 五十嵐委員
この角谷先生は聴覚だけですか。言語発達遅滞とか口蓋裂とか構音障害は耳鼻科の先生は見てくれないのですか。
- 教育センター所長
そちらももちろんかかっていたということですが。最初に私が聴覚と限定して答えてしまったので申しわけございません。聴覚、言語両方についてご意見をいただいているとご理解ください。
- 五十嵐委員
医療診断と教育的な支援の方法とか1枚1枚書くわけで大変だと思います。
- 教育センター所長
角谷先生には、そこにありますように診断書についてのご協力もいただいているということでございます。
- 五十嵐委員
わかりました。
- 宇田川委員長
他に質疑がないようですので、議案第23号を採決いたします。ご異議はございませんか。
- 他の委員
異議なし。
- 宇田川委員長
異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。続きまして、その他に入ります。(1)平成24年度葛南教育事務所管内「学力向上交流会」に

ついてを説明してください。

○ 指導課長

資料4ページです。学力向上交流会は、千葉県の教育施策でありますちばっ子「学力向上」総合プランに基づき、児童生徒の学力向上に資するために、さらには、教員の授業力の向上を図るために実施いたします。実施日は平成24年11月20日火曜日でございます。実施場所は市川市立高谷中学校及び市川市立信篤小学校の2会場になります。市川市の教育理念であります「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」の「つなぐ」教育を公開授業及び分科会において提案いたします。子どもたちに確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく身につけさせ、生きる力を育んでいくために異講習の連携・協力や家庭、学校、地域の連携・協力など、ともに子どもたちを育てる市川の教育の一端を公開いたします。なお、当日は会場校2校に加え、市川市立二俣小学校、市川市立二俣幼稚園、市川市立信篤幼稚園、県立市川特別支援学校、県立市川南高等学校が参加協力いたします。また、小中高連携の取り組みとして、小中高の合唱部、また高等学校のブラスバンド部の連携による演奏を披露いたします。詳しい内容につきましては資料をごらんいただきたいと思っております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。本日の議事は以上でございますが、皆様から何かございますか。

○ 指導課長

その他でもう1件追加させていただきたいと思っております。その他の(2)としまして、平成24年度市川市学力・学習状況調査の結果の概要につきまして説明させていただきます。お手元の資料をごらんください。本市全体の子どもの学力や学習の状況を把握するために、昨年度に引き続き市川市学力・学習状況調査を市内の全小学校の5年生と全中学校の2年生を対象に実施いたしました。今年度の学力・学習状況調査の結果からは、学力の向上と生活・学習行動の改善が見られました。小学校5年生の国語、算数、中学校2年生の数学で、それぞれ全国平均を上回っております。中学校2年生の国語は全国平均をやや下回りましたが、前年度の結果より向上しております。教科の観点別や基礎的・基本的な内容と活用別に分析いたしましても、すべての項目で全国平均正答率を上回るとともに、5ポイント以上上回る項目が多くなってきております。これらの結果は、各小中学校が自分の考えを表現し、伝え合う学習や問題解決型の授業、また、少人数指導を含めた1人1人に応じたきめ細かな指導を進めてきた努力の結果であると考えております。また、来週には、本調査の実施により明らかになりました市川市全体の児童生徒の学力や学習状況を分析結果のまとめとしまして全小中学校に配布いたします。既に本調査の結果をもとに、各学校では指導に取り組んでいるとこ

ろでございますが、市川市全体の傾向も踏まえ、さらに児童生徒の学力向上に向けた授業改善や指導方法の工夫、改善を図ってまいります。教育委員会といたしましては、分析結果で明らかになりました市川市全体の児童生徒の学力や学習状況の実態、各学校の課題を学校訪問や研究会等におきまして具体的な指導、助言に生かすとともに、市川市教育振興基本計画の推進等に反映させてまいります。なお、現在、国語及び算数・数学の指導方法の改善とアイデア集としまして作成を進めているところでございます。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。私から、この件ではないのですが、全国との比較というところで5ポイント以上の場合が二重丸、上下5ポイントの中にあるものが白丸ですよね。

○ 指導課長

そうでございます。

○ 宇田川委員長

大体どこもこういう表示の仕方をするのですか。私はいつも不思議に思っていたのは、白丸はみんな上なのかなと思っていたのです。ところが、未満でも白丸がついているのですよね。そういうのが市川特有なのか、それともほかの学校でもこういうような表示の仕方をするのでしょうか。

○ 指導課長

他県とか他市でもやっているところがございますが、必ずこれにしなければいけないということではございません。

○ 宇田川委員長

白丸ですと平均点を上回っているように私は思ってしまう。よくよく見ると、マイナスでも5ポイント未満であれば白丸ということで、ニアリーという意味でしょうけれどもね。わかりました。ほかに何かございますでしょうか。

○ 他の委員

ございません。

○ 宇田川委員長

それでは、これをもちまして平成24年11月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後 3 時15分閉会)

署名委員

委員長

守田川 進

委員

五十嵐 英美子

委員

田中 庸惠